

2025 秋高連組織担当行動計画（案）

2025. 07. 25
秋高連副会長 大森 素弘

秋高連2025年度事業計画のうち、以下を推進する

1. 各同窓会との連携

県北1校、県央1校、県南1校の同窓会総会に、会長・会長代理・副会長・幹事長のうち2名が参加する。

秋高連の意義・計画を伝えると共に、来賓席に座っていないで、各テーブルを廻り、コミュニケーションを深める。

同窓会活動内容・会員の講演等のイベントを聞き取る。

同窓会の状況も把握し、秋高連にフィードバックする。

参加後、レポートを提出し役員間で共有する。

*： FACE to FACE で、まずはお互いに知り合い、秋高連活動への参加を促す。

2. HPを利用したコミュニケーションの共有化

秋高連の活動内容を各同窓会会長・運営委員に伝える。（URLも）

HP管理者が、HPに活動内容を掲載する。

同窓会会長・運営委員は同窓会員に秋高連活動内容を伝える。

*： 秋高連がどんな活動をしているか、知ってもらう。
あっ！これ行ってみたい、あの人に会ってみたいを増やす。

3. 各同窓会および同窓会員並びに秋田県関係諸団体のイベントチラシ・概要を秋高連HPに掲載後、参加者を募る。

上記イベントは、秋高連および各同窓会のメンバーと重複している事がほとんどです。

広く、参加機会を増やし、目的は各イベントの成功と人脈を増やすこと。

その人脈を秋高連の活動にフィードバックすること。

そのため、参加者は役員以外に各同窓会会員にまで増やす必要があります。

参加申し込み窓口を明確にし、不明確なときは秋高連内で窓口を設置する。

（同窓会会員の講演・イベントを想定していますが、窓口を明確にし、2次会も設定する。

終了後、写真などを、許可の上HPに掲載する）

4. EQと心を豊に・・・あのひとの感性・得意技を見つけよう！

同一同窓会員とは異なる文化歴史を持つ**他同窓会会員相互のコミュニケーション**を深め 違いを受け入れ、EQ・感性を豊かにする。

次回の役員改正では秋高連の役員の半分以上を新たな人に入れ替えるよう人材も発掘し新しい血による活性化を図る。

*： HPを資料の蓄積BOXにする

4. HP掲載の運用

《 期限 》

《 担当 》

1) 秋高連総会

開催案内	30日前まで	幹事長
会報	10日前まで	資料管理者を設定
案内冊子	//	//
写真	10日後まで	//

HP掲載依頼 幹事長

2) 役員会・運営委員会

開催案内・議題	30日前まで	幹事長
議事録	10日後まで	//

HP掲載依頼 幹事長

3) ミニハイク ゴルフ ふるさと訪問

開催案内	30日前まで	幹事
レポート・写真	10日後まで	//

HP掲載依頼 幹事長

4) 同窓会および 各団体公演・イベント

開催案内	30日前まで	窓口設定
写真	10日後まで	//

HP掲載依頼 幹事長

5) 情報の流れ

1) パターン1

役員会

秋高連	→	HP
	→	役員

2) パターン2

総会・運営委員会・ミニハイク・ゴルフ

秋高連	→	HP	
	→	役員・同窓会会長・運営委員	→ 同窓会員

3) パターン3

同窓会会員 各種団体	→	秋高連	→	パターン2
---------------	---	-----	---	-------